

# 一般演題 (口演)

## 014-074 ヒト化NOGマウスを用いたX4 HIV-1 標的組換えVSVの治療効果の検討

大隈 和<sup>1)</sup>、深川耕次<sup>1,4)</sup>、渡辺 哲<sup>2)</sup>、高馬卓也<sup>1,4)</sup>、田中勇悦<sup>3)</sup>、山本直樹<sup>2)</sup>、浜口 功<sup>1)</sup>

- 1) 国立感染症研究所血液・安全性研究部
- 2) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 3) 琉球大学大学院医学研究科免疫学講座
- 4) シスメックス株式会社

## 015-078 抗HIV薬の服薬に関するアンケート調査結果

乗原 健<sup>1)</sup>、畝井浩子<sup>2)</sup>、佐藤麻希<sup>3)</sup>、高橋昌明<sup>4)</sup>、吉野宗宏<sup>5)</sup>、白阪琢磨<sup>6)</sup>

- 1) 国立病院機構南京都病院薬剤科
- 2) 広島大学病院薬剤部
- 3) 国立病院機構仙台医療センター薬剤科
- 4) 国立病院機構名古屋医療センター薬剤科
- 5) 国立病院機構大阪医療センター薬剤科
- 6) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

■日時：11月26日(金) 8:45～9:57

■会場：第2会場(グランドプリンスホテル高輪B1Fクラウンルーム)

### O15 薬剤(抗HIV療法3)

座長 鯉淵智彦

(東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科)

千田昌之

(独立行政法人国立国際医療研究センター病院薬剤部)

## 015-079 多施設共同疫学調査におけるHAARTの有効率 2009

菊池 嘉<sup>1)</sup>、遠藤知之<sup>2)</sup>、南 留美<sup>3)</sup>、伊藤俊広<sup>4)</sup>、田邊嘉也<sup>5)</sup>、上田幹夫<sup>6)</sup>、横幕能行<sup>7)</sup>、渡邊 大<sup>8)</sup>、藤井輝久<sup>9)</sup>、宮城島拓人<sup>10)</sup>、健山正男<sup>11)</sup>、中村仁美<sup>12)</sup>

- 1) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
- 2) 北海道大学病院第二内科
- 3) 九州医療センター
- 4) 仙台医療センター
- 5) 新潟大学大学院医歯学総合研究科
- 6) 石川県立中央病院
- 7) 名古屋医療センター
- 8) 大阪医療センター
- 9) 広島大学病院輸血部
- 10) 釧路労災病院
- 11) 琉球大学医学部
- 12) 東京大学医科学研究所

## 015-075 当院における抗HIV薬レジメンの変更状況について

下川千賀子<sup>1)</sup>、安田明子<sup>1)</sup>、表 志穂<sup>1)</sup>、亀井勝一郎<sup>1)</sup>、山田三枝子<sup>2,3)</sup>、上田幹夫<sup>4)</sup>

- 1) 石川県立中央病院薬剤部
- 2) 石川県立中央病院HIV事務室
- 3) 財団法人エイズ予防財団
- 4) 石川県立中央病院感染症科

## 015-076 抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査－治療開始時の抗HIV薬処方動向調査(2010年)－

日笠 聡<sup>1)</sup>、乗原 健<sup>2)</sup>、小島賢一<sup>3)</sup>、白阪琢磨<sup>4)</sup>

- 1) 兵庫医科大学血液内科
- 2) 国立病院機構南京都病院
- 3) 荻窪病院
- 4) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

## 015-077 抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査－抗HIV薬の薬剤変更状況調査(2010年)－

小島賢一<sup>1)</sup>、乗原 健<sup>2)</sup>、日笠 聡<sup>3)</sup>、白阪琢磨<sup>4)</sup>

- 1) 医療法人財団荻窪病院
- 2) 国立病院機構南京都病院
- 3) 兵庫医科大学血液内科
- 4) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

## 015-080 HAART開始後のHIV-RNA早期抑制の臨床的意義に関する検討

遠藤知之<sup>1,2)</sup>、後藤秀樹<sup>1,2,3)</sup>、白鳥聡一<sup>2,3)</sup>、渡部恵子<sup>3)</sup>、杉田純一<sup>2)</sup>、重松明男<sup>2)</sup>、小原雅人<sup>1,2)</sup>、藤本勝也<sup>1,2)</sup>、西尾充史<sup>1,2)</sup>、近藤 健<sup>2)</sup>、橋野 聡<sup>2)</sup>、田中淳司<sup>2)</sup>、今村雅寛<sup>2)</sup>、佐藤典宏<sup>2,4)</sup>、小池隆夫<sup>1)</sup>

- 1) 北海道大学大学院医学研究科第二内科
- 2) 北海道大学病院造血細胞治療センター
- 3) エイズ予防財団
- 4) 北海道大学病院高度先進医療支援センター

■日時：11月26日(金) 8:45～9:57

■会場：第3会場(グランドプリンスホテル高輪B1Fロイヤルルーム)

### O16 免疫・ワクチン

座長 神奈木真里

(東京医科歯科大学大学院医学総合研究科免疫治療学講座)

三隅将吾

(熊本大学大学院生命科学研究部)

## 016-081 HIV患者の腸管粘膜感染細胞内に存在するウイルス核酸の実態

松村次郎<sup>1)</sup>、大脇敦子<sup>1)</sup>、清水真澄<sup>1)</sup>、秋山純一<sup>3)</sup>、新谷英滋<sup>1)</sup>、岡 慎一<sup>2)</sup>、高橋秀実<sup>1)</sup>

- 1) 日本医科大学大学院微生物免疫学教室
- 2) 国立国際医療研究センター治療開発研究センター
- 3) 国立国際医療研究センター消化器科

# 一般演題 (口演)

016-082 エイズ免疫療法開発に向けた新規簡便樹状細胞分化培養法の開発

児玉 晃、田中勇悦、田中礼子  
琉球大学医学研究科免疫学分野

016-083 TLR3シグナルによる母乳中マクロファージのDC-SIGN分子を介したエイズウイルス感染伝播抑制

高橋秀実<sup>1)</sup>、八木幸恵<sup>1,2)</sup>、渡邊恵理<sup>1)</sup>、  
渡理英二<sup>1)</sup>、新谷英滋<sup>1)</sup>、里見操緒<sup>2)</sup>、  
竹下俊行<sup>2)</sup>

1) 日本医科大学微生物学免疫学教室  
2) 日本医科大学産婦人科学教室

016-084 抗Env免疫誘導に対するCD40Lmの効果

祖父江友芳、大橋 貴、志田壽利  
北海道大学遺伝子病制御研究所

016-085 CTL誘導型予防AIDSワクチンの抗原選択がCTLエスケープ変異出現に与える影響

石井 洋<sup>1)</sup>、岩本 南<sup>1)</sup>、成瀬妙子<sup>2)</sup>、  
木村彰方<sup>2)</sup>、俣野哲朗<sup>1)</sup>

1) 東京大学医科学研究所感染症国際研究センター  
2) 東京医科歯科大学難治疾患研究所

016-086 糖鎖変異生ワクチンが誘導する防御免疫におけるCD8+細胞の役割

齋藤陽平<sup>1)</sup>、渡辺 哲<sup>2)</sup>、杉本智恵<sup>3)</sup>、  
佐藤洋隆<sup>4)</sup>、山本直樹<sup>2)</sup>、永井美之<sup>5)</sup>、  
森 一泰<sup>4)</sup>

1) 医薬基盤研究所豊長類医学研究センター  
2) Department of Microbiology Yong Loo Lin School of Medicine National University of Singapore  
3) Tulane National Primate Research Center, Tulane University  
4) 国立感染症研究所エイズ研究センター  
5) 理化学研究所感染症研究ネットワーク支援センター

■日時：11月26日(金) 13:00～14:12

■会場：第3会場(グランドプリンスホテル高輪B1Fロイヤルルーム)

## O17 宿主因子

座長 小糸 厚

(熊本大学大学院生命科学研究部感染制御学寄附講座)

山岡昇司

(東京医科歯科大学ウイルス制御学)

017-087 抗HIV-1宿主因子APOBEC3GのN末端ポケット構造の重要性

泉 泰輔<sup>1,2)</sup>、横山 勝<sup>3)</sup>、篠原正信<sup>1)</sup>、  
松井道志<sup>1)</sup>、井尾克宏<sup>1)</sup>、佐藤裕徳<sup>3)</sup>、  
高折晃史<sup>1)</sup>

1) 京都大学大学院医学研究科血液・腫瘍内科学  
2) 財団法人エイズ予防財団  
3) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析センター

017-088 Apobec3GのHIV-1粒子内への取り込みを制御する宿主因子の同定

阪口薫雄<sup>1)</sup>、池田輝政<sup>2)</sup>、小糸 厚<sup>2)</sup>、  
前田和彦<sup>1)</sup>

1) 熊本大学大学院生命科学研究部免疫学分野  
2) 熊本大学大学院生命科学研究部感染制御学

017-089 アカゲザルTRIM5A (Rht5A) のHIV-1産生阻害に関与する宿主因子の同定

佐久間龍太<sup>1)</sup>、助川明香<sup>1)</sup>、大嶺青河<sup>2)</sup>、  
池田靖弘<sup>2)</sup>、山岡昇司<sup>1)</sup>

1) 東京医科歯科大学医歯学総合研究科ウイルス制御学分野  
2) Department of Molecular Medicine, Mayo Clinic

017-090 Rhesus monkey TRIM5  $\alpha$  represses HIV-1 LTR promoter activity via negatively regulating TLR-mediated NF- $\kappa$ B pathway

楊 栄閣

中国科学院武漢ウイルス研究所エイズ研究グループ

017-091 Human tetherin transmembrane domain is responsible for HIV-1 Vpu interaction and susceptibility

小林朋子<sup>1)</sup>、大出裕高<sup>2)</sup>、佐藤 佳<sup>1)</sup>、  
Gee Peter<sup>1)</sup>、山元誠司<sup>1,3)</sup>、蝦名博貴<sup>1)</sup>、  
佐藤裕徳<sup>2)</sup>、小柳義夫<sup>1)</sup>

1) 京都大学ウイルス研究所ウイルス病態研究領域  
2) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター  
3) 京大大学生命科学研究科

# 一般演題 (口演)

## 017-092 プロリルイソメラーゼPin1の脱殻促進作用の解析

井上睦美<sup>1)</sup>、堂地起生<sup>1)</sup>、岸本直樹<sup>1)</sup>、  
高宗暢暁<sup>2)</sup>、杉本幸彦<sup>2)</sup>、庄司省三<sup>2,3)</sup>、  
三隅将吾<sup>2)</sup>

- 1) 熊本大学大学院薬学教育部薬学生化学分野  
2) 熊本大学大学院生命科学研究部薬学生化学分野  
3) 熊本保健科学大学

■日時：11月26日(金) 14:12～15:00

■会場：第3会場(グランドプリンスホテル高輪B1Fロイヤルルーム)

## O18 分子疫学

座長 有吉紅也

(長崎大学熱帯医学研究所臨床医学分野(熱研内科))

佐藤裕徳

(国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター)

## 018-093 国内感染者集団の大規模塩基配列解析1: CRF01\_AEの動向と微小系統群の同定

椎野禎一郎<sup>1,2)</sup>、貞升健志<sup>3)</sup>、長島真美<sup>3)</sup>、  
服部純子<sup>4)</sup>、杉浦 亙<sup>2,4)</sup>

- 1) 国立感染症研究所感染症情報センター  
2) 国立感染症研究所エイズ研究センター  
3) 東京都健康安全研究センター微生物部  
4) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター

## 018-094 Origin and Evolutionary History of HIV-1 Subtype B in Mongolia

Davaalkham Jagdagsuren<sup>1)</sup>、土屋亮人<sup>1)</sup>、  
林田庸総<sup>1)</sup>、瀧永博之<sup>1)</sup>、椎野禎一郎<sup>2)</sup>、  
岡 慎一<sup>1)</sup>

- 1) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター  
2) 国立感染症研究所エイズ研究センター

## 018-095 フィリピンにおけるHIV感染者数の増加と、C型肝炎ウイルス感染集団へのHIVの侵入

景山誠二

鳥取大学医学部感染制御学講座ウイルス学分野

## 018-096 コンゴ民主共和国赤道州におけるHIVの分子疫学

井戸栄治<sup>1,2)</sup>、Max Ebengho<sup>3)</sup>、岩元静香<sup>4)</sup>、  
Stormy Karhemere<sup>5)</sup>、Ehungu Gini<sup>3)</sup>、  
Jean-Jacques Muyembe<sup>5)</sup>

- 1) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科  
2) Noguchi Memorial Institute for Medical Research, University of Ghana, Ghana  
3) University of Mbandaka, DRC  
4) 大阪大学微生物病研究所  
5) National Institute of Biomedical Research, DRC

■日時：11月26日(金) 8:45～9:57

■会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪2F 桜花)

## O19 外国人/社会科学

座長 仲尾唯治

(山梨学院大学経営情報学部)

## 019-097 外国人患者対応にヒントを与えた2つの事例

坂部茂俊<sup>1)</sup>、小倉香里<sup>2)</sup>、木田美保<sup>2)</sup>、  
森尾志保<sup>2)</sup>、竹田久子<sup>2)</sup>

- 1) 山田赤十字病院内科 2) 山田赤十字病院看護部

## 019-098 都立駒込病院における外国人HIV陽性者支援についての検討ー通訳介介例を通してー

関矢早苗<sup>1)</sup>、中沢洋子<sup>1)</sup>、野本和美<sup>1)</sup>、  
柳澤如樹<sup>2)</sup>、菅沼明彦<sup>2)</sup>、今村顕史<sup>2)</sup>、  
味澤 篤<sup>2)</sup>

- 1) がん・感染症センター都立駒込病院看護部  
2) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

## 019-099 タイ人によるコミュニティエイズ啓発活動の報告

内野ナンティヤー<sup>1,2)</sup>、荒井センジュアン<sup>1,2)</sup>、  
安部スナンタ<sup>1,3)</sup>、田中サイリン<sup>1)</sup>、  
吉永ワチラポン<sup>1,3)</sup>

- 1) TAWANタイ人ボランティアグループ  
2) 東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ専門相談員  
3) AMDA国際医療情報センター

## 019-100 急性感染者の早期発見の促進に関する倫理的な課題について

大北全俊<sup>1)</sup>、渡邊 大<sup>2)</sup>、白阪琢磨<sup>3)</sup>

- 1) 大阪大学大学院文学研究科  
2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部HIV感染制御研究室  
3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター

## 019-101 医療コミュニティの社会心理的特性(第一報)～医療従事者のHIV/AIDS患者観および支援観

久地井寿哉<sup>1,2)</sup>、後藤智己<sup>1)</sup>、大宮朋子<sup>3)</sup>、  
島田 恵<sup>4)</sup>、池田和子<sup>4)</sup>、岩野友里<sup>1,5)</sup>、  
柿沼章子<sup>1)</sup>、岡 慎一<sup>4)</sup>、大平勝美<sup>1)</sup>

- 1) (社福) はばたき福祉事業団  
2) 東京大学大学院医学系研究科 3) 日本赤十字看護大学  
4) (独法) 国立国際医療研究センター病院  
5) (財) エイズ予防財団

# 一般演題（口演）

019-102 今日のHIV/エイズ研究における社会科学  
主流化の合理性に関する考察ー社会科学  
の付加価値とその限界とはなにか

岡島克樹

大阪大谷大学人間社会学部人間社会学科

■日時：11月26日（金） 8:45～9:57

■会場：第5会場（ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-1～5）

## O20 看護

座長 城崎真弓

（国立病院機構九州医療センター）

山田由紀

（独立行政法人国立国際医療研究センター病院）

020-103 「HIV患者のケアに対する看護師の不安」  
への勉強会の有効性

石井祥子<sup>1)</sup>、按田久美子<sup>2)</sup>、中嶋真弓<sup>2)</sup>、  
千葉多希子<sup>3)</sup>、窪田志穂<sup>4)</sup>、紺野和子<sup>5)</sup>、  
野村美香<sup>6)</sup>

1) 国立看護大学校研究課程部

2) 独立行政法人国立国際医療研究センター5階南病棟

3) 独立行政法人国立国際医療研究センター5階南病棟前ス  
タッフ

4) 独立行政法人国立国際医療研究センター ICU

5) 独立行政法人国立病院機構東埼玉病院

6) 神奈川県立保健福祉大学

020-104 外来診療におけるHIV専従看護師の必要  
性

下司有加<sup>1)</sup>、治川知子<sup>1)</sup>、垣端美帆<sup>1)</sup>、  
東 政美<sup>1)</sup>、上平朝子<sup>2)</sup>、古西 満<sup>3)</sup>、  
高折晃史<sup>4)</sup>、日笠 聡<sup>5)</sup>、白阪琢磨<sup>6)</sup>

1) 国立病院機構大阪医療センター看護部

2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

3) 奈良県立医科大学感染症センター

4) 京都大学医学部附属病院血液・腫瘍内科

5) 兵庫医科大学病院血液内科

6) 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発  
センター

020-105 HIV/AIDS専従看護師の役割と現状  
～拠点病院の立場から～

佐藤知恵<sup>1)</sup>、山元泰之<sup>2)</sup>、天野景裕<sup>2)</sup>、  
福武勝幸<sup>2)</sup>

1) 東京医科大学病院看護部

2) 東京医科大学病院臨床検査医学講座

020-106 意思疎通困難な患者の治療継続決定にお  
ける家族支援

西山歩美<sup>1)</sup>、中居映津子<sup>1)</sup>、剣持久美華<sup>1)</sup>、  
高橋陽子<sup>1)</sup>、北島美加<sup>1)</sup>、杉本厚子<sup>1)</sup>、  
内海英貴<sup>2)</sup>、小川孔幸<sup>2)</sup>、小林宣彦<sup>2)</sup>、  
野島美久<sup>2)</sup>

1) 群馬大学医学部附属病院看護部

2) 群馬大学医学部生体統御内科

020-107 当院入院患者9事例を通して、PML（進  
行性多巣性白質脳症）患者の退院支援課  
題を考える

田村由希、尾形こずえ、柳田由美子、  
関矢早苗、内藤美由紀

がん・感染症センター都立駒込病院看護部

020-108 HAART開始後安定しているHIV/AIDS外  
来通院患者の療養実態に関する調査

小山美紀<sup>1,2)</sup>、八鍬類子<sup>1)</sup>、杉野祐子<sup>1)</sup>、  
大金美和<sup>1)</sup>、島田 恵<sup>1)</sup>、池田和子<sup>1)</sup>、  
菊池 嘉<sup>1)</sup>、岡 慎一<sup>1)</sup>

1) 独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治  
療・研究開発センター

2) 財団法人エイズ予防財団

■日時：11月26日（金） 13:00～14:00

■会場：第5会場（ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-1～5）

## O21 長期合併症2

座長 味澤 篤

（がん・感染症センター都立駒込病院感染症科）

吉田正樹

（東京慈恵会医科大学附属病院感染制御部）

021-109 HIV感染者におけるシスタチンCとHIV  
RNAの関係

木内 英、小島賢一、和田育子、石倉美緒、  
花房秀次

荻窪病院

021-110 低体重はテノホビルによる腎障害のリス  
ク因子となるかー日本人HIV感染患者の  
後ろ向きコホートにおける検討ー

西島 健、濱田洋平、橋本亜希、千葉明生、  
水島大輔、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、  
塚田訓久、田沼順子、矢崎博久、本田美和子、  
湯永博之、照屋勝治、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター

# 一般演題 (口演)

## 021-111 テノヒルの骨代謝に及ぼす影響

清水少一<sup>1)</sup>、菊地 正<sup>1)</sup>、古賀道子<sup>2)</sup>、  
安達英輔<sup>1)</sup>、今井健太郎<sup>1)</sup>、中村仁美<sup>2)</sup>、  
鯉淵智彦<sup>1)</sup>、三浦聡之<sup>2)</sup>、藤井 毅<sup>1)</sup>、  
岩本愛吉<sup>1,2)</sup>

1) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科  
2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野

## 021-112 HIV感染者におけるビタミンDの評価

村松 崇、山元泰之、近澤悠志、清田育男、  
四本美保子、大瀧 学、尾形享一、鈴木隆史、  
天野景裕、福武勝幸

東京医科大学臨床検査医学科

## 021-113 当院HIV-1感染者における骨代謝異常の有病率とその危険因子に関する検討

仲村秀太、健山正男、田里大輔、原永修作、  
比嘉 太、藤田次郎

琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学

■日時：11月26日(金) 14:00～15:36

■会場：第5会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-1～5)

### O22 検査(スクリーニング検査・院内動向)

座長 山元泰之

(東京医科大学臨床検査医学)

渡邊 大

(国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部)

## 022-114 東京医科大学病院皮膚科において過去約5年間で感染症スクリーニング検査として実施したHIV検査の陽性率に関する報告

藤城幹山<sup>1)</sup>、斎藤万寿吉<sup>2)</sup>、坪井良治<sup>2)</sup>

1) 東京医科大学八王子医療センター皮膚科  
2) 東京医科大学皮膚科

## 022-115 当院におけるHIV抗体検査の実施状況

渡邊珠代<sup>1)</sup>、鳴河宗聡<sup>1)</sup>、舟田 久<sup>1)</sup>

1) 富山大学附属病院感染症治療部 2) 熊本大学医学教育部

## 022-116 当院における院内HIV抗体検査の成績と注意すべき問題点

小野間健介<sup>1)</sup>、関 義信<sup>2)</sup>、桑原武夫<sup>3)</sup>、  
高岡勝利<sup>4)</sup>、成田清子<sup>4)</sup>、菅澤明美<sup>4)</sup>、  
高橋晴代<sup>4)</sup>

1) 新潟県立新発田病院臨床検査科  
2) 新潟県立新発田病院内科  
3) 新潟県立新発田病院神経内科  
4) 新潟県立新発田病院看護部

## 022-117 全入院患者を対象としたHIV検査の結果かからみえたこと

坂部茂俊、辻 幸太

山田赤十字病院内科

## 022-118 当院における急性HIV感染症8例の臨床的検討

徳永博俊、和田秀穂、杉原 尚

川崎医科大学血液内科学

## 022-119 2002年～2009年におけるHIV感染の早期診断の動向解析

林田庸総、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

## 022-120 当院における初診のHIV/AIDS患者の動向(2005-2009年)

浅畑さやか、今村顕史、柳澤如樹、菅沼明彦、  
味澤 篤

がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

## 022-121 駒込病院におけるHIV感染者の動向

味澤 篤、関矢早苗、野本和美、柳澤如樹、  
菅沼明彦、今村顕史

がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

■日時：11月26日(金) 15:36～16:36

■会場：第5会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-1～5)

### O23 母子感染

座長 大島教子

(獨協医科大学産科婦人科学教室)

五味淵秀人

(独立行政法人国立国際医療研究センター産婦人科)

## 023-122 病院及び診療所における妊婦HIVスクリーニング検査実施率

吉野直人<sup>1)</sup>、喜多恒和<sup>2)</sup>、熊谷晴介<sup>2)</sup>、  
丹野高三<sup>2)</sup>、伊藤由子<sup>2)</sup>、高橋尚子<sup>2)</sup>、  
外川正生<sup>2)</sup>、塚原優己<sup>2)</sup>、戸谷良造<sup>2)</sup>、  
稲葉憲之<sup>2)</sup>、和田裕一<sup>2)</sup>

1) 岩手医科大学医学部細菌学講座

2) 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV感染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の整備に関する総合的研究」班

# 一般演題 (口演)

023-123 本邦におけるHIV感染妊娠の動向と母子感染予防対策の現状—産婦人科小児科全国調査から—

喜多恒和<sup>1,2,3)</sup>、中西美紗緒<sup>3,4)</sup>、箕浦茂樹<sup>3,4)</sup>、松田秀雄<sup>3,5)</sup>、高野政志<sup>3,5)</sup>、金子ゆかり<sup>3,6)</sup>、瀬戸裕<sup>3,6)</sup>、大井理恵<sup>3,7)</sup>、小林裕幸<sup>3,8)</sup>、佐久本薫<sup>3,9)</sup>、吉野直人<sup>3,10)</sup>、外川正生<sup>3,11)</sup>、塚原優己<sup>3,12)</sup>、戸谷良造<sup>3,13)</sup>、稲葉憲之<sup>3,14)</sup>、和田裕一<sup>3,15)</sup>

1) 奈良県立奈良病院産婦人科 2) 帝京大学産婦人科  
3) 厚生労働省研究費エイズ対策研究事業「HIV感染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の整備に関する総合的研究」班  
4) 国立国際医療研究センター病院  
5) 防衛医科大学校病院 6) 瀬戸病院 7) 都立大塚病院  
8) 筑波大学大学院 9) 琉球大学 10) 岩手医科大学  
11) 大阪市立住吉市民病院  
12) 国立成育医療研究センター病院 13) 和合病院  
14) 獨協医科大学 15) 仙台医療センター

023-124 「HIV母子感染予防対策マニュアル」の変遷と第6版改訂について

谷口晴記<sup>1,2)</sup>、塚原優己<sup>2)</sup>、大金美和<sup>2)</sup>、山田里佳<sup>2)</sup>、辻麻里子<sup>2)</sup>、渡邊英恵<sup>2)</sup>、源河いくみ<sup>2)</sup>、佐野貴子<sup>2)</sup>、山田由紀<sup>2)</sup>、井上孝実<sup>2)</sup>、内山正子<sup>2)</sup>、尾崎由和<sup>2)</sup>、蓮尾泰之<sup>2)</sup>、吉野直人<sup>2)</sup>、外川正生<sup>2)</sup>、喜多恒和<sup>2)</sup>、戸谷良造<sup>2)</sup>、稲葉憲之<sup>2)</sup>、和田裕一<sup>2)</sup>

1) 三重県立総合医療センター産婦人科  
2) 厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策研究事業)「HIV感染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の整備に関する総合的研究」班

023-125 HIV感染女性から出生した子どもの課題～2009年度小児科調査より～

外川正生<sup>1)</sup>、葛西健郎<sup>3)</sup>、國方徹也<sup>3)</sup>、山中純子<sup>3)</sup>、細川真一<sup>3)</sup>、木内英<sup>3)</sup>、齋藤昭彦<sup>3)</sup>、村松友佳子<sup>3)</sup>、前田尚子<sup>3)</sup>、尾崎由和<sup>3)</sup>、天羽清子<sup>3)</sup>、市場博幸<sup>3)</sup>、榎本てる子<sup>3)</sup>、辻麻理子<sup>3)</sup>、吉野直人<sup>3)</sup>、喜多恒和<sup>3)</sup>、和田裕一<sup>3)</sup>

1) 大阪市立住吉市民病院 2) 大阪市立総合医療センター  
3) 厚労科研エイズ対策研究事業「HIV感染妊婦とその出生児の調査解析および診療支援体制の整備に関する総合的研究」班

023-126 HIV陽性妊娠に関する母子感染対策の薬学的検討

森尚義<sup>1)</sup>、上田あすか<sup>1)</sup>、杉山謙二<sup>2)</sup>、谷口晴記<sup>3)</sup>

1) 三重県立総合医療センター薬剤部  
2) 三重県立総合医療センター小児科  
3) 三重県立総合医療センター産婦人科

■日時：11月26日(金) 8:45～9:57

■会場：第6会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-6～10)

## O24 長期合併症1

座長 高田清式

(愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター)

南留美

(国立病院機構九州医療センター免疫感染症科)

024-127 ART初回導入後の血清脂質の長期的な変化について

菊地正<sup>1)</sup>、安達英輔<sup>1)</sup>、清水少一<sup>1)</sup>、古賀道子<sup>2)</sup>、今井健太郎<sup>1)</sup>、中村仁美<sup>2)</sup>、鯉淵智彦<sup>1)</sup>、三浦聡之<sup>2)</sup>、藤井毅<sup>1)</sup>、岩本愛吉<sup>1,2)</sup>

1) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科  
2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野

024-128 HIV感染者における脂質代謝異常についての検討

岡久子、内藤俊夫、鈴木麻衣、斎田瑞恵、乾啓洋、上原由紀、福田洋、磯沼弘

順天堂大学医学部総合診療科

024-129 当院通院中のHIV感染者における心血管障害の臨床的検討

細田智弘、柳澤如樹、菅沼明彦、今村顕史、味澤篤

がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

024-130 HIV感染者における動脈硬化症

本田元人、橋本亜希、濱田洋平、千葉明生、水島大輔、西島健、青木孝弘、渡辺恒二、塚田訓久、矢崎博久、田沼順子、本田美和子、瀧永博之、照屋勝治、菊池嘉、岡慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

024-131 HIV感染血液凝固異常症における糖尿病、高血圧症、高脂血症の合併について

立浪忍<sup>1)</sup>、桑原理恵<sup>2)</sup>、浅原美恵子<sup>3)</sup>、三間屋純一<sup>4)</sup>、白幡聡<sup>5)</sup>、瀧正志<sup>6)</sup>

1) 聖マリアンナ医科大学医学教育文化部門医学統計学分野  
2) 聖マリアンナ医科大学大学院アイソトープ研究施設  
3) 聖マリアンナ医科大学小児科  
4) 静岡県熱海健康福祉センター 5) 北九州八幡東病院  
6) 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科

# 一般演題（口演）

## 024-132 我が国の血友病HIV感染者の特徴と脳血管障害

花房秀次、木内 英、石倉末緒、和田育子、小島賢一

荻窪病院血液科

## 025-137 HIV感染者からサービス申し込みを受けた福祉事業所の躊躇と力に関する質的研究～ HIV感染者への福祉支援の課題と今後の方向性～

富田健一<sup>1)</sup>、高田いづみ<sup>2)</sup>

1) 北海道大学病院 2) 北海道難病連

■日時：11月26日（金） 14:40～15:40

■会場：第6会場（ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-6～10）

### O25 ソーシャルワーク

座長 伊賀陽子

（兵庫医科大学病院）

藤平輝明

（東京医科大学病院医療福祉相談室）

■日時：11月26日（金） 15:40～16:40

■会場：第6会場（ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-6～10）

### O26 医療体制

座長 栗原 健

（独立行政法人国立病院機構南京都病院薬剤科）

山本政弘

（九州医療センター AIDS/HIV総合治療センター）

## 025-133 エイズブロック・中核拠点病院医療ソーシャルワーカーによる地域HIV陽性者等支援に関する研究～専門医療機関受診前の状況にある陽性者への相談支援～

山本博之<sup>1)</sup>、岡本 学<sup>2)</sup>、生島 嗣<sup>3)</sup>

1) 東京福祉大学社会福祉学部

2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

3) 特定非営利活動法人ぶれいす東京

## 026-138 抗HIV薬服用患者の院外処方箋発行へ向けてのアンケート調査

森下和美<sup>1)</sup>、野毛一郎<sup>1)</sup>、吉田康秀<sup>2)</sup>

1) 沼津市立病院薬剤部 2) 沼津市立病院呼吸器内科

## 025-134 障害者自立支援法の申請書類の作成に伴う諸問題とその実態

櫻井祐一<sup>1)</sup>、山元泰之<sup>2)</sup>、鈴木隆史<sup>2)</sup>、天野景裕<sup>2)</sup>、藤平輝明<sup>3)</sup>、福武勝幸<sup>2)</sup>

1) 東京医科大学病院医事課

2) 東京医科大学病院臨床検査医学科

3) 東京医科大学病院医療福祉相談室

## 026-139 院外処方せん応需薬局における抗HIV薬処方に対する意識調査について

関野由希<sup>1)</sup>、藤田啓子<sup>1)</sup>、太刀掛咲子<sup>1)</sup>、畝井浩子<sup>1)</sup>、藤井輝久<sup>2)</sup>、齋藤誠司<sup>2)</sup>、木村昭郎<sup>3)</sup>、高田 昇<sup>4)</sup>、木平健治<sup>1)</sup>

1) 広島大学病院薬剤部 2) 広島大学病院輸血部

3) 広島大学病院血液内科 4) 広島文化学園大学看護学部

## 025-135 要介護状態にあるHIV陽性者を支える地域の社会資源・制度に関する研究－拠点病院ソーシャルワーカーに対するアンケート調査結果より－

清水茂徳<sup>1,2)</sup>、磐井静江<sup>3)</sup>、小西加保留<sup>4)</sup>

1) 東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科

2) ライフ・エイズ・プロジェクト（LAP）

3) 財団法人いしずえ

4) 関西学院大学人間福祉学部社会福祉学科

## 026-140 保険調剤薬局における抗HIV薬の使用動向－保険調剤薬局のHIV治療チームへの参加－

吉場雅一郎<sup>1)</sup>、秋葉順一<sup>1)</sup>、永島京介<sup>1)</sup>、井戸田一郎<sup>2)</sup>

1) (株)セイジョー調剤部 2) しらかば診療所

## 026-141 診療所におけるHIV感染症診療の試み－3

根岸昌功、河村祐喜子、荒金和子

ねぎし内科

## 025-136 訪問看護導入時における制度利用について

平島園子<sup>1)</sup>、白阪琢磨<sup>2)</sup>、小西加保留<sup>3)</sup>、岡本 学<sup>2)</sup>

1) 財団法人エイズ予防財団

2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

3) 関西学院大学人間福祉学部社会福祉学科

## 026-142 HIV感染者の一般医療に関する診療体制の構築

上平朝子<sup>1)</sup>、下司有加<sup>2)</sup>、矢嶋敬史郎<sup>1)</sup>、笠井大介<sup>1)</sup>、井内亜紀子<sup>3)</sup>、谷口智宏<sup>1)</sup>、小川吉彦<sup>1)</sup>、坂東裕基<sup>1)</sup>、米本仁史<sup>1)</sup>、渡邊 大<sup>1)</sup>、西田恭治<sup>1)</sup>、白阪琢磨<sup>3)</sup>

1) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

2) 国立病院機構大阪医療センター看護部

3) 同臨床研究センターエイズ先端医療研究部